



## 🌻 スプリング8訪問してきた!(1学年)

6月10日(金)、高校第1学年で、兵庫県にある「SPring-8(スプリングーエイト)」を訪問しました。SPring-8は日本原子力研究所と理化学研究所の共同で建設された世界最高クラスの放射光X線を発生させることができる大型放射光施設です。はじめに、施設全体の概要説明を受けました。SPring-8では、電子を加速させ曲げる過程でX線が発生し、それを使って、化学反応の状態や過程、物質の含有元素分布、物質表面の構造や状態を知ることができることを学びました。その後、実際に説明を受けながら施設見学をさせていただきました。実際にSPring-8のビームラインを見学しながら、放射光X線を用いて、新しいバッテリーの開発をやっている企業やシャンプーの性能向上の研究をしている企業の話など、放射光X線が私たちに身近なものの研究に非常に役立っていることを学びました。また、スーパーボールを使った簡易実験を通して、科学者の思考や研究の本質について知ることができました。



クラスに支援員の方が2名ずつ付いてくださり設備や器具を熱心に指導してくださいました。ありがとうございました!



スプリング8は非常に大きな設備のため、館内の移動は自転車を使っても、多くの研究員の方が様々な実験をされていました。

## 🌻 【生徒達の感想】事後レポートより

- ・放射光X線は、医療技術や生物学、考古学や私たち日常に関わるものまで本当にいろいろな分野に使われていることが分かった。
- ・事前に放射光X線についてインターネットで調べていたが、実際に訪問して本物の施設を目の前にしながら説明を受けると、より理解度が増し、興味がすごく湧いた。
- ・今まで放射光X線は危険なものという意識がすごく強かったが、実際にSPring-8で研究している人たちの姿を見たり、実際の施設を見ながら説明を受けると、上手く放射光X線を使うことの大切さや、その便利さがよく分かった。
- ・次にSPring-8を訪れるときは、見学者としてではなく研究者として訪れたい。
- ・持続可能な社会を作っていくために、放射光X線を使った最先端技術が必要なのだとわかった。

